

▲ エイムネクスト株式会社

顧客企業の未来とあるべき社会に貢献するコンサル&ソフトウェアエンジニアリング会社 ——スマートファクトリー、スマートシティの隠れた先導役

ここに
注目!

IoT 技術で次世代の産業社会を見据えた経営スケールの大きさ
多国籍かつ高度な技術者が織りなす先進ソリューション

秋月種茂や上杉鷹山ら、江戸時代の名君を輩出した九州・高鍋藩。現代の民主政治に通じる数々の先進施策を生み出した小藩の地で、いまスマートシティの実証実験が展開されている。「高鍋町IoTインフラ構築実証実験」だ。2018年、宮崎県高鍋町とIoTに関わる包括連携協定を締結しスマートシティを先導したのが、コンサルティング会社のエイムネクスト株式会社。送信できるデータ量は小さいが、低消費電力で遠距離通信を行えるLPWA通信を用いて、人感センサーや扉開閉センサーによる高齢者見守りサービスや、農業の発育管理、河川監視などが行えるIoTインフラを整えた。なぜコンサル会社が仕掛け役となったのか。

スマートファクトリーをいち早く提唱

「何をしている会社か、理解してもらえないこともある。しいて

言えばコンサル業務とエンジニアリング業務を融合した会社」と説明するのは、2001年に同社を立ち上げた清威人社長。大学を卒業後、国内完成車メーカーで生産技術に携わったのち、大手コンサルティング会社やITソリューション会社を経て独立。2008年には、インダストリー4.0を先取りした「スマートファクトリー」をいち早く提唱、次世代生産プロセスの第一人者となった人物だ。

同社ビジネスの一端を映しているのが、本社オフィスの一角に据えられたスマートファクトリーのデモ展示。実際の製造ラインを想定した工程管理の流れを体感できる次世代工場のミニチュアだ。「10年前、多額な投資をしてまで作ったが、当時は理解できない人が多かった」（清社長）というが無理もない。インダストリー4.0という言葉が、ドイツから発せられていない時代、清社長は国内で初めてスマートファクトリーとい

う言葉を考案し、次世代製造業のあるべき方向性を唱え続けた。やがてモノづくり関連企業の多くがデモ見学に訪れるようになると、顧客のスマートファクトリー実現を支援するコンサル&エンジニアリングサービスが、同社の中核事業として姿を現した。

顧客のべ500社（海外現地法人の顧客数を含め）、ゴール到達まで徹底サポート

製造業向けだけではない。例えば、メーカーの新製品開発。課題解決の提案といったコンサル領域から、実際のモノが生み出されるまでの一連の業務を顧客と一緒に展開し、「場合によっては制御ソフトの開発や、ちょっとした機器の製作は当社でやってしまうこともある」（清社長）。ほかにもリファクタリング（プログラムの内部構造整理）や、サプライチェーンマネジメント（SCM）推進、ITアウトソーシング&システム



在籍している社員の国籍を並べた本社エントランス

AIMNEXT



スマートファクトリーを体感していただくためのデモ機

開発、コスト削減、人材育成、海外進出支援など、AIMNEXTグローバルではのべ500社の顧客に対し、幅広い業務支援サービスを提供する。すでに中国、インドネシア、ベトナムに現地法人を設立し、中国で現地大規模学習塾とEラーニングビジネスを共同で立ち上げるなど、海外ビジネスも積極化している。いずれも顧客の課題解決に向けて、ともに行動し、ともに実践していくビジネスだ。顧客がゴールに到達するまで徹底支援していくところに、同社の最大の特徴があると言えるだろう。

これを可能にしているのが、高い専門知識とスキルを有する豊富な人材力。現在、10カ国に及ぶ国籍の社員が在籍し、ソフトウェア系をはじめ、通信系、機械系など多様な業界から専門技術者50-60人を集めている。なかには半導体製造装置の専門家もおり、各分野の高度な技術で顧客の成長をサポートしていく考えだ。

昨年のクリスマス。重度の肢体不自由や知的障害を抱える重症心身障害児の通所施設に対し、ボタンに触れるだけで音楽を奏でるぬいぐるみを寄贈した。自分の働き

掛けでモノが動くという実感を味わってもらうため、市販のオモチャを改造した同社のささやかな社会奉仕活動だ。「社会が望むこと、社会に喜ばれることの実現をお手伝いする。そこに当社の存在価値がある。高鍋の実証実験も同じこと。事業として当初は赤字でも長期的な成長への投資と考え社会が必要としている事について、やれることはやる」（清社長）。かつて世のため、人のために動いた高鍋で、そんな志を秘めたエイムネクストの壮大な実験が開こうとしている。

わが社を語る

代表取締役
清威人氏



豊かな社会の実現を目指して

当社には、多種多様な分野で活躍してきた多くの専門技術者が存在しています。何でもやってしまう当社の原点が、ここにあります。システム構築だけでなく、さまざまなツールを駆使して、場合によっては人材教育まで当社が担当して顧客の成功を後押しします。おそらく当社のようなビジネスを展開している企業はないでしょう。IoTの世界を訪れたいま、当社の事業フィールドは企業のみならず、社会全

体をより良い方向へ導くための領域へと広がりを見せています。お金も人も大量に投入しないと、大企業は動きませんが、ここにあります。システム構築だけでなく、できることから行動する意志があります。高鍋町の実証実験は、まさに当社の意志表明でもあります。社会のため、顧客のため、社員のため。エイムネクストは、これからもさまざまなサポートを展開していきます。

会社 DATA

所在地：東京都港区芝1-10-13 芝日景有楽ビル7F
創業・設立：2001年10月22日設立
代表者：清威人
資本金：2,600万円
従業員数：127名（グローバル、関係会社含む） 70名（エイムネクスト日本）
※2021年1月現在
事業内容：業務コンサルティング、業務システム開発・運用、組込みシステム開発、人材教育サービス
URL：https://www.aimnext.co.jp



古民家とログハウスの古今東西をコンセプトにした高鍋事業所



高鍋IoTで利用している、センサーやゲートウェイ、またアプリケーション画面の一部